

※再登校時にこの報告書を担任に提出してください。

保護者記入

## インフルエンザ 罹患報告書

岡山県立倉敷工業高等学校 科 年 組 番 氏名

発症日：令和 年 月 日

診断日：令和 年 月 日

医療機関名： \_\_\_\_\_

診断名：インフルエンザ A型・B型・不明（該当するものに○を付けてください。）

解熱日：令和 年 月 日

令和 年 月 日

保護者氏名(自署)： \_\_\_\_\_

### 【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入してください。

※発症した日を0日目とします。

発症後	月 日(曜日)	測定時刻:体温(午前)	測定時刻:体温(午後)
0日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
1日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
2日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
3日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
4日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
5日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
6日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
7日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
8日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
9日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C
10日目	月 日( )	時 分： . °C	時 分： . °C

### 【インフルエンザの出席停止期間の基準】

次の①②の両方を満たしたら、再登校が可能です。

- ① 発症した日の翌日を1日目として、**5日を経過**していること。
- ② **解熱**した日の翌日を1日目として、**2日を経過**していること。  
(解熱とは、平熱(37.5°C未満)に下がること。)

※学校保健安全法施行規則第19条第2項

「発症したのち5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで。」

担任記入欄：出席停止期間 月 日 限 ~ 月 日

【報告書提出の流れ：生徒 → 担任 → 保健室】

【事例】

2/5(木) 帰宅後、**発症**  
 2/6(金) 受診してインフルエンザA型と診断  
 2/7(土) **解熱**  
 2/8(日) 解熱後1日目  
 2/9(月) **解熱後2日目** ※基準②  
 2/10(火) **発症後5日目** ※基準①  
 2/11(水) **登校可**

※「罹患報告書」提出

※出席停止期間は、2/6~2/10

【インフルエンザの出席停止期間の基準】

次の①②両方を満たしたら、再登校が可能

- ①発症した日の翌日を1日目として、5日を経過していること。
- ②解熱した日の翌日を1日目として、2日を経過していること。  
 (解熱とは平熱(37.5℃未満)に下がること)

〈 記入例 〉

インフルエンザ 罹患報告書

岡山県立倉敷工業高等学校 △ 科 ○ 年 ○ 組 ○ 番 氏名 □□ □□

発症日：令和 7 年 2 月 5 日

診断日：令和 7 年 2 月 6 日

医療機関名： ○○○クリニック

診断名：インフルエンザ **A型**・B型・不明 (該当するものに○を付けてください。)

解熱日：令和 7 年 2 月 7 日

令和 7 年 2 月 11 日

保護者氏名(自署)： □□ □□□

※発症日は、発熱などインフルエンザが疑われる症状が出た日

※解熱日は、平熱(37.5℃以下)に下がった日

【発症日からの経過】

毎日、検温をして、下表に記入して学校へ提出してください。 ※発症した日を0日目とします。

発症後	月 日(曜日)	測定時刻:体温(午前)	測定時刻:体温(午後)	
0日目	2月5日(木)	7時30分: 36.7℃	19時00分: <u>38.8℃</u>	発症日
1日目	2月6日(金)	8時30分: 38.6℃	20時00分: 37.8℃	診断日
2日目	2月7日(土)	8時00分: 37.6℃	20時30分: <u>36.7℃</u>	解熱日
3日目	2月8日(日)	7時00分: 36.3℃	18時15分: 36.4℃	
4日目	2月9日(月)	7時00分: 36.2℃	19時00分: 36.3℃	解熱後2日目 (基準②)
5日目	2月10日(火)	7時00分: 36.3℃	20時00分: 36.4℃	発症後5日目 (基準①)
6日目	2月11日(水)	6時00分: 36.3℃	時 分: . °C	登校可

出席停止